

## 第9回全国国民スポーツダンスフェスティバル2010

### 大会要項（西部総局所属選手用）

2010年全国プロフェッショナル選手権と全国アマチュア選手権、及び全国都道府県対抗チームマッチ選手権を下記の通り開催いたします。

1. 日 時 平成22年9月4日（土） 10時—17時00分（予定）  
5日（日） 10時—15時30分（予定）
2. 会 場 千葉ポートアリーナ（千葉市）
3. 主 催 財団法人日本ボールルームダンス連盟
4. 主 管 財団法人日本ボールルームダンス連盟東部総局千葉県支局
5. 後 援 （予定）文部科学省、千葉県、千葉県教育委員会、千葉市、千葉市教育委員会、読売新聞社、千葉テレビ放送局、千葉県プロダンスインストラクター協会、千葉県アマチュア地域協会、千葉県ボールルームダンススクール連合会

#### 6. 競技内容 【1日目】

- |                   |       |
|-------------------|-------|
| 1) 全国プロフェッショナル選手権 | コード番号 |
| ラテンアメリカン4種目総合（前半） | 411   |
| スタンダード4種目総合（後半）   | 311   |
| 2) 全国アマチュア選手権     |       |
| スタンダード4種目総合（前半）   | 121   |
| ラテンアメリカン4種目総合（後半） | 221   |

#### 【2日目】

##### 都道府県対抗チームマッチ選手権

プロ部門スタンダード、ラテンアメリカンとアマ部門スタンダード、ラテンアメリカン各1組の合計4組でチームを構成します。

\* 1チーム4組で、予選・準決勝は2種目ずつ踊り、決勝は上位のみ4種目を踊り順位を決めます。

#### 7. 出場資格

- 1) 全国プロフェッショナル選手権及び全国アマチュア選手権は、オープンとします。
- 2) 都道府県対抗チームマッチ選手権は、都道府県支局において資格を取得した選手とします。各支局内での選手の選出が困難な場合には、4組の内2組までは【ふるさと選手制度】により代表選手を選ぶことができます。

##### 【ふるさと選手制度】

- \* 「ふるさと」とは、卒業中学校または卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。
- \* リーダーおよびパートナーのどちらか一方が、「ふるさと」に属していれば、適用となる。

### 3) 出場に当たっての注意事項

今回の会場では、ダンスパネルを敷かず、会場のフロアをそのまま使用しますので、出場の際には必ず新品のヒールカバーを着用してください。

## 8. 安全対策

- 1) 事前及び大会当日の健康管理は、自己責任において行い、十分留意して参加してください。
- 2) 万一、大会当日に不慮の事故により負傷・疾病等が発生した場合は、主催者は医師等による応急処置の対応は行いますが、それ以後の責任は負いませんので、予めご了承ください。

## 9. 費用負担

- 1) 全国プロフェッショナル選手権及び全国アマチュア選手権の選手の費用負担は、全て自己負担です。
- 2) 都道府県対抗チームマッチ選手権
  - ①出場選手の土曜日の宿泊費は、主催者負担とします。宿泊するホテルについては、主催者が指定します。
  - ②旅費に関しては、選手1人に付き2万5千円を超える金額は、主催者負担とします。2万5千円の内、各支局で負担の割合を決めてください。主催者負担の範囲は、都道府県庁所在地駅より千葉駅、又は都道府県空港より羽田空港（羽田空港から千葉駅のリムジンバス代を含む）までの費用です。
  - ③宿泊および交通に関しては、主催者が一括して旅行会社に手配いたします。やむをえず各自でご手配の場合には、規定料金以内での支払いとなりますので、予めご了承ください。
- 3) 監督・コーチ（総局・支局の派遣役員含む）の費用（宿泊費・旅費・日当等）については、総局・支局で負担してください。

## 10. 監督会議

9月4日（土）14時00分より、競技会場内の監督会議室において、都道府県対抗チームマッチ選手権の監督会議を行います。チームマッチの説明と組合せ抽選等を行いますので、代表者の方は必ず出席してください。

## 11. 前夜祭

9月4日（土）18時00分より、都道府県対抗チームマッチ選手権の前夜祭を予定しています。選手、監督コーチは必ず出席してください。選手団紹介、パフォーマンス等が行われます。

## 12. 昇降級

各総局の昇降級は下記の通りです。（全国選手権）

- |       |              |
|-------|--------------|
| 北海道総局 | 昇降級対象競技会とする。 |
| 東部総局  | 降級対象競技会とする。  |
| 中部総局  | 昇降級対象競技会とする。 |
| 西部総局  | 降級対象競技会とする。  |
| 九州総局  | 降級対象競技会とする。  |

13. 採点方法 1) 全国プロフェッショナル選手権及び全国アマチュア選手権は、通常のスケ  
ーティングシステムで行われます。  
2) 都道府県対抗チームマッチ選手権については、予選・準決勝はアマ・プロ  
各2種目、決勝は上位のみ4種目踊るチーム対抗戦で行います。
14. オナーダンス 全国プロフェッショナル選手権優勝者には、オナーダンスが義務付けられます。  
また、翌日の日曜日には、2種目のオナーダンスが義務付けられます。
15. 肖像権 本大会に出場する選手の肖像権ならびに、全ての権限は主催者にあるものと  
します。
16. 審査員 全ての競技会において、総局代表5名、開催県代表1名、次年度開催県代表1  
名、合計7名の審査員により審査を行います。
17. 出場料 全国プロフェッショナル選手権 ￥6,300  
全国アマチュア選手権 ￥7,300  
都道府県対抗チームマッチ選手権 無料
18. 出場申込 1) 都道府県対抗チームマッチ選手権は、平成22年7月23日(金)までに  
各支局において、役員と代表選手を取りまとめの上、お申込みください。  
2) 西部総局所属の選手は全国プロフェッショナル選手権及び全国アマチュア  
選手権は、平成22年7月16日(金)までに、通常のエントリーシステ  
ムにてエントリーしてください。
19. 入場料 無料
20. 賞金 1) 全国プロフェッショナル選手権 (スタンダード、ラテンアメリカン共)
- |    |     |           |    |
|----|-----|-----------|----|
| 1位 | カップ | 20万 (税込み) | 賞状 |
| 2位 |     | 15万 //    | // |
| 3位 |     | 10万 //    | // |
| 4位 |     | 7万 //     | // |
| 5位 |     | 5万 //     | // |
| 6位 |     | 3万 //     | // |
- 2) 全国アマチュア選手権 (スタンダード、ラテンアメリカン共)
- |    |       |    |
|----|-------|----|
| 1位 | カップ   | 賞状 |
| 2位 | トロフィー | // |
| 3位 | //    | // |

|     |   |   |
|-----|---|---|
| 4 位 | 〃 | 〃 |
| 5 位 | 〃 | 〃 |
| 6 位 | 〃 | 〃 |

3) 都道府県対抗チームマッチ選手権

|     |       |    |
|-----|-------|----|
| 1 位 | トロフィー | 賞状 |
| 2 位 | 〃     | 〃  |
| 3 位 | 〃     | 〃  |
| 4 位 | 楯     | 〃  |
| 5 位 | 〃     | 〃  |
| 6 位 | 〃     | 〃  |

\*チームマッチの上位6位までの優秀県および、躍進賞、敢闘賞の受賞県には、補助が行われます。